

# 山形大学

## 平成 31 年度入学者選抜試験問題

人文社会科学部人文社会科学科（総合法律コース，  
地域公共政策コース，経済・マネジメントコース）  
理学部理学科  
医学部医学科  
農学部食料生命環境学科

# 数 学

## 前 期 日 程

### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子の本文は 1 ページから 6 ページまでです。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・落丁・乱丁，解答用紙の汚れなどに気が付いた場合は，手を挙げて監督者に知らせてください。
- 4 監督者の指示にしたがって，解答用紙に大学受験番号を正しく記入してください。  
大学受験番号が正しく記入されていない場合は，採点されないことがあります。
- 5 人文社会科学部受験者は，第 1 問，第 2 問，第 3 問の 3 問を解答してください。  
理学部受験者は，第 1 問，第 3 問，第 4 問，第 5 問の 4 問を解答してください。  
医学部受験者は，第 1 問，第 3 問，第 5 問，第 6 問の 4 問を解答してください。  
農学部受験者は，第 1 問，第 2 問，第 3 問，第 4 問の 4 問を解答してください。
- 6 解答用紙の注意事項をよく読み，指示にしたがって解答してください。
- 7 定規は，使用してもかまいません。
- 8 試験終了後，問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

## 第 1 問

3 個のさいころ A, B, C を同時に投げる. それぞれのさいころの出る目を  $a, b, c$  で表す. このとき, 次の間に答えよ.

- (1) 3 個のさいころの出る目すべてが奇数になる確率を求めよ.
- (2) 出る目の積  $abc$  が偶数または 3 の倍数になる確率を求めよ.
- (3) 出る目の積  $abc$  が偶数であったとき, 出る目の和  $a + b + c$  が奇数になる条件付き確率を求めよ.
- (4) 座標空間上の 4 点  $(0, 0, 0), (a, 0, 0), (0, b, 0), (0, 0, c)$  を頂点とする三角錐の体積を  $V$  とする.
  - (i)  $V$  が自然数になる確率を求めよ.
  - (ii)  $V$  が自然数かつ  $V > 12$  になる確率を求めよ.

### 第3問

座標空間において、原点を  $O$  とし、3点  $A, B, C$  を

$$A\left(4, \frac{16}{3}, 0\right), B(-4, 3, 0), C(0, 0, c)$$

とする。ただし、 $c > 0$  とする。 $\triangle OAB$  において、辺  $OA$ 、辺  $AB$ 、辺  $BO$  を  $1 : 2$  に内分する点を、それぞれ  $D, E, F$  とする。線分  $AF$  と線分  $DE$  との交点を  $P$  とし、線分  $OE$  と線分  $DF$  との交点を  $Q$  とする。また、線分  $CQ$  の中点を  $R$  とし、線分  $CP$  を  $1 : 3$  に内分する点を  $S$  とする。このとき、次の問に答えよ。

- (1)  $|\vec{OA}|$ ,  $|\vec{OB}|$ , 内積  $\vec{OA} \cdot \vec{OB}$  の値を求めよ。
- (2)  $\vec{AF}$ ,  $\vec{OP}$  を  $\vec{OA}$ ,  $\vec{OB}$  を用いて表せ。
- (3)  $\vec{OQ}$ ,  $\vec{OR}$ ,  $\vec{OS}$  を  $\vec{OA}$ ,  $\vec{OB}$ ,  $\vec{OC}$  を用いて表せ。
- (4)  $\vec{OS}$  と  $\vec{BC}$  が垂直であるとき、 $c$  の値を求めよ。

## 第5問

$e$  は自然対数の底とする。このとき、次の問に答えよ。

- (1)  $a$  を実数とする。定積分  $\int_1^e t^{a-1} dt$  を求めよ。
- (2) 関数  $f(x) = \int_1^e t^{x-1} dt$  について、 $\lim_{x \rightarrow -\infty} f(x)$  と  $\lim_{x \rightarrow \infty} f(x)$  を求めよ。  
ただし、 $e^x > x$  を用いてもよい。
- (3) 関数  $g(x) = (x-1)e^x + 1 - \frac{x^2}{2}$  について、 $g'(x) > 0$  となる  $x$  の範囲をすべて求めよ。また、 $g(x) > 0$  となる  $x$  の範囲をすべて求めよ。
- (4) 曲線  $y = g(x)$  と  $x$  軸および2直線  $x = -1$ ,  $x = 1$  で囲まれた図形の面積を求めよ。
- (5) 関数  $f(x) - \frac{x}{2}$  が極値をもつかを調べ、極値をもたない場合は、その理由を述べよ。極値をもつ場合は、その極値をすべて求めよ。また、そのときの  $x$  の値を求めよ。

## 第6問

$a$  と  $b$  を互いに異なる正の定数とする. 双曲線  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  と  $x$  軸との交点を  $A(a, 0)$ ,  $B(-a, 0)$  とする.  $x_1$  を  $|x_1| > a$  を満たす実数とし, 双曲線  $\frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1$  と直線  $x = x_1$  との交点を  $P(x_1, y_1)$ ,  $Q(x_1, -y_1)$  とする. このとき, 次の間に答えよ.

- (1) 実数  $x_1, y_1$  を用いて, 直線  $AP$  と直線  $BQ$  の交点  $R$  の座標を表せ.
- (2) (1) で求めた交点  $R(x, y)$  の軌跡を求めよ.
- (3) 原点  $O$  を極とし,  $x$  軸の正の部分を出線とする極座標を  $(r, \phi)$  とする.  
(2) で求めた軌跡を極座標  $(r, \phi)$  を用いて表せ.
- (4) (2) で求めた軌跡が表す図形を  $L$  とする. 図形  $L$  を, 原点を中心にして反時計回りに角度  $\theta$  だけ回転させた図形を  $L(\theta)$  とする. ただし,  $0 < \theta < \pi$  とする. 図形  $L$  と図形  $L(\theta)$  の交点の個数を  $n$  とするとき, これら  $n$  個の交点の極座標を, 定数  $a, b$  および角度  $\theta$  を用いて表せ.
- (5) (4) で求めた図形  $L$  と図形  $L(\theta)$  の  $n$  個の交点を  $V_1, \dots, V_n$  とし, それらの極座標を  $V_1(r_1, \phi_1), \dots, V_n(r_n, \phi_n)$  とする. ただし,  $r_1, \dots, r_n$  は正の数とし,  $0 \leq \phi_1 < \dots < \phi_n < 2\pi$  とする. 角度  $\theta$  を  $0 < \theta < \pi$  の範囲で動かしたとき,  $n$  角形  $V_1 \dots V_n$  の面積の最小値を求めよ. また, そのときの  $\theta$  の値を求めよ.